

# 鹿児島地区漁業士会による鮮魚類販売について



平成29年4月17日(月)  
企画・栽培養殖部

鹿児島県漁業士会では、漁業士のPR及び魚食普及並びに魚介類の販売促進を目的として、今年度、様々なイベントに参加して、食事の販売や試食等の活動を積極的に行っています。

平成20年5月31日(土)に第1回を開催した鹿児島地区漁業士会の販売会“漁師直売/浜の逸品”は、今年でついに10周年となりました。

最初は、販売する魚種の選定や数量の決定に苦労しつつ、自作した加工品も積極的に販売していましたが、最近では、鮮魚(活魚)ばかりの販売会になりつつあり、反省しなければならないところです。

今回は、今が旬のマダイやアオリイカのほか、新物のヒトエグサ(アオサ)や塩蔵ワカメも併せて販売しました。

特に、ヒトエグサの販促のため、これまで食事の提供で培った調理の腕前を生かし、試食用にアオサのすまし汁を作り、これで客足を止める作戦を展開しましたが、これが功を奏し、持参した鮮魚類はほぼ完売となりました。

- 1 販売日時……平成29年4月15日(土)09:30~17:00
- 2 販売場所……おいどん市場/与次郎館
- 3 販売魚種……マダイ, マアジ, 塩蔵ワカメ, 新アオサ, 塩水ウニ等
- 4 参加者等……川畑 友和, 岸下 昇, 折田 正, 山口兄弟

